

この詳細目録で廣瀨家の世界が全てわかる！

本書は近世後期から明治・大正までの各時代の鼓動を伝える典籍・史料の詳細目録である。本目録の特色は、咸宜園が伝えた淡窓関係の典籍類と掛屋博多屋の史料、また近世文人・淡窓・秋子・久兵衛・旭莊・源兵衛・青邨・林外などの膨大な書簡群を収載している点にある。

二千通を超えるこれら書簡類の一通一通については、簡略ながらその内容の一端を記し、読むことのできる目録とした。淡窓・旭莊、久兵衛・源兵衛に通底する廣瀨の家学が読み取れるはずである。

<p>廣瀨貞雄 監修 中村幸彦 共編 井上敏幸</p>	<h2 style="margin: 0;">廣瀨先賢文庫家宝書詳細目録</h2>	<p>廣瀨先賢文庫</p>
-------------------------------------	---	---------------

淡窓日記 写 24・2×15・9種 四二冊

淡窓自筆、表紙ハ薄黄色地柳鼠布目、大キサハ違イアルモ每半葉九行墨紙ヲ使用。

第一冊「淡窓日記冊二」(外題)「淡窓日記卷之二」(内題)。墨付九丁、遊紙一丁。自文化十年八月二十三日至十一月二十四日。「淡窓日記卷之一下」(内題)。墨付六丁、遊紙一丁。自文化十年十一月二十五日至十二月十九日。全十七丁。

第二冊「淡窓日記冊三」(外題)「淡窓日記卷之自三」(内題)「淡窓日記卷之自三上」(外題)「淡窓日記卷之自三下」(外題)「淡窓日記卷之自三終」(外題)。墨付四丁、遊紙一丁。自文化十一年正月元日至三月十七日。「淡窓日記卷之三」(内題)「淡窓日記卷之三終」(尾題)。墨付二十五丁、遊紙一丁。自文化十一年八月十八日至十二月晦日。全四十二丁。

第三冊「淡窓日記冊四」(外題)「淡窓日記卷之四」(内題)「淡窓日記卷之四終」(尾題)。墨付三十五丁、遊紙二丁。自文化十一年正月元日至十二月晦日。全三十七丁。

第四冊「淡窓日記冊五」(外題)「淡窓日記卷之五」(内題)「淡窓日記卷之五終」(尾題)。墨付三十五丁、遊紙二丁。自文化十一年正月元日至十二月晦日。全三十七丁。

第五冊「淡窓日記冊六」(外題)「淡窓日記卷之六」(内題)「淡窓日記卷之六終」(尾題)。墨付四十二丁、遊紙一丁。自文化十四年正月元日至十一月十四日。「淡窓日記卷之六」(外題)「淡窓日記卷之六終」(尾題)。墨付七丁、遊紙一丁。自文化十四年十一月十五日至十二月二十九日。全五十一丁。

第六冊「淡窓日記冊七」(外題)「淡窓日記卷之七」(内題)「淡窓日記卷之七終」(尾題)。墨付四十二丁、遊紙一丁。自文化十三年正月元日至十二月晦日。全四十四丁。

1・1・1(1~42)

右頁墨書